

障害クラス分け表

【ペア戦、チーム戦、個人戦(オープンクラス)】

クラス	対象	投球	勾配具	アシスタント	備考
オープン	障害者手帳(身体/療育/福祉)の交付を受けている人★	○	△	△	【アシスタント】 車いすを動かす・ボールを渡す等の介助が必要とされる選手のみ介助(スポーツアシスタント(以下SA))をつけることができる。 【勾配具】 投球が困難な場合は、勾配具の使用を認める。

★=指定難病受給者証や児童通所受給者証の交付を受けている人等、障害が同等と認められる人も対象となります。

【個人戦(BC1~BC4)】

クラス	対象	投球	勾配具	アシスタント	備考
BC1	脳原性疾患	○ ※足蹴り可	×	○	アシスタント(SA)が車いすの操作、ボールを渡すなどサポートできる。
BC2	脳原性疾患	○	×	×	上肢での車いす操作がある程度可能。
BC3	脳原性疾患 非脳原性疾患	×	○	○	自身での投球(ランプオペレーター(以下RO))ができないため、アシスタントによるサポートにてランプ(勾配具)を使用する。
BC4	非脳原性疾患	○ ※足蹴り可	×	△ ※足蹴り選手のみ可(SA)	BC1・BC2 と同等の四肢運動機能障害を有する(頸髄損傷、筋ジストロフィーなど)。

※補助具(ランプなど)を使用する筋ジストロフィーの選手は、BC3で申し込むこと。

アシスタントについて

【ランプオペレーター】(ROと表記)

選手の指示通りにランプを動かして選手をアシスタントする。ROは、選手のスローイングボックス内に位置し、エンド中はプレイングエリアを見てはならない。ROの業務は以下の通りである。

- ・選手からの指示を受けて、ランプを動かす。
- ・選手からの指示を受けて、選手の位置や車いすを調整または固定する。
- ・選手からの指示を受けて、ボールを丸めたり渡したりする。
- ・エンド終了後、ボールを回収する。
- ・許可なくFOP(フィールドオブプレイ:全コートを含むエリア。タイマーのいるスコアテーブルも含む。)に入ってはならない。

【スポーツアシスタント】(SAと表記)

選手のスローイングボックスの後方に位置し、選手から指示があった時にスローイングボックスに入ることができる。SAはランプの調整を除きROと同様の業務を行う。

